



Press Release

報道関係各位

調査・レポート

2014 年 6 月 吉日

今年の新入社員は「成長できないアマチュアポウラー」

2014 年度版「新入社員の傾向と対策」

調査レポート発表

新人・若手人材開発を支援する株式会社ファーストキャリア(本社:東京都渋谷区、代表:若鍋孝司、持株会社:セルムグループ・ホールディングス)では、過去 8 年間に渡って新入社員研修現場での生の声や行動からその年の新入社員の傾向を分析し、入社後の対策についての考察を発表してまいりました。本年度の調査レポートができましたので貴紙(誌)にてご紹介いただければ幸いです。

調査概要

- 実施期間: 2014 年 4 月 1 日 ~ 5 月 20 日
- 対象企業: 79 社
- 調査方法: 研修講師/当社育成担当/企業人事担当者の観察調査 + 新入社員自身の自己認識結果
- 調査の特徴: 1, 新入社員導入研修における発言、行動、研修アウトプットをベースとした定性分析
2, 三者(研修講師/事務局(人事部含む)/新入社員自身)からの複合的な観察を基にしている
3, 配属後に予想される、Good シナリオ、Bad シナリオに対しての示唆がある

調査結果概要

1. **2014 年度の新入社員の特徴は「成長できないアマチュアポウラー」**
 - ✓ これまでの経験の幅(レーン)が狭いため、自分の対応範囲外(ガーター)に落ちやすく、落ちてしまうと学ぶこと・成長することをあきらめてしまいがち
 - ✓ 行動がうまくいったら単にテンションだけが上がり、うまくいかなければ仲間と慰めあうことに終始しがちで、次の行動(投球)に生きるかどうかは外部から見えずらく、経験から学習しているように感じれない
2. **新入社員の 6 つの傾向**
 - 1) ひとりでやるより、みんなでやる
 - 2) 自己評価は“空気”を読んで合わせていく
 - 3) 失敗から学ぶが、成功からは学ばない
 - 4) 危機感を伴えば次に生きる
 - 5) 愛情・期待を感じれば信じられる
 - 6) 「腹落ち感」と「一歩目の指示」がなければ動けない

調査結果の詳細に関しては、下記へお問合せください。

【調査内容に関するお問い合わせ】	株式会社ファーストキャリア 企画開発本部 瀬戸口航 TEL.03-3440-0013 FAX.03-3440-0014 E-mail w-setoguchi@firstcareer.co.jp
【リリースに関するお問い合わせ】	株式会社セルムグループ・ホールディングス 社長室 広報チーム 山田大祐 TEL.03-3440-0015 FAX.03-3440-0016 E-mail d-yamada@celm-group.co.jp



2014 年度新入社員の傾向を踏まえた対策

➤ 経験から学びを重ねていけるように「経験学習サイクル」の回し方を教え、後押しする

経験学習サイクル要素	傾向	育成ポイント
① 体験・出来事	ひとりでのより、みんなでやる	グループダイナミクスを活用して、個別だけでなく全体を求められる水準に引き上げる
② 振り返り	自己評価は“空気”を読んで合わせにくい	しっかりセットアップすれば厳しいフィードバックもOK。「表面的な反省」にミスを入れる
③ 学び・コツ	失敗から学ぶが成功からは学ばない	成功要因にも目を向けさせ、学びを“足し算→掛け算”に昇華させる
④ 他の場面で実践	危機感を伴えば次に活きる	Check & Actionを口酸っぱく促し、停滞への危機感を煽る
⑤ 人間関係	愛情・期待を感じれば信じられる	何のために厳しく接しているのか「愛情」の部分をかき落とさず言葉にして伝える
⑥ インプットの質	「腹落ち感」と「一歩目の指示」がなければ動けない	教える際は、具体的な活用シーンまでイメージさせ、“はじめの一歩”を具体的に示す

育成の
ありたい姿

現場で『経験学習サイクル』が回せるように、
目に見える“愛情表現”とこまめな“フィードバック”でサポートする

新入社員の各傾向に対する育成のポイント

例:) 傾向 6「腹落ち感」と「一歩目の指示」がなければ動けない

【背景として言えること】

- ・メディアやネットを通じ幅広いジャンルの膨大な情報に触れているため、ちよつとやそつとの刺激では「目からウロコ」の学びになりにくい
- ・膨大な情報量の中では“確からしい選択”が困難。特定のオピニオンリーダーの言動に大きく影響を受ける
- ・「ひとつひとつじっくり取り組む」経験が積みあがっていない時期から「巧遅拙速」を良しとした指導を受けている

「腹落ち感」と
「一歩目の指示」
がなければ動けない

【配属後のGoodシナリオ】

- ・指示に対して、素早く理解して素早く行動に移していく
- ・最初の1,2を丁寧に教えれば、あとの3,4・・・は自分で考えて行動していく
- ・「学び→行動」のサイクルがうまく回れば、様々な興味関心から主体的に質問をしにくる

【配属後のBadシナリオ】

- ・一度教え込まれたことは、TPOに応じた使い分けを考えずに「マニュアル通り」に開始してしまう
- ・自分の考えや判断で動けず「指示待ち人間」になってしまう
- ・深く考えずに手足だけ動かし続けた結果、企画業務など「0→1」の思考が必要な際にフリーズしてしまう
- ・すぐに質問すれば解決するようなことでも、あれこれ考えすぎて初動が遅れてしまう

【育成のポイント】

『教える際は、具体的な活用シーンまでイメージさせ、“はじめの一歩”を具体的に示す』

- ✓ 「ざっくり・なんとなく理解」を排除するために、論理的立てた説明とパッションの後押しをセットで行い、「頭」と「心」の両面から「腹落ち」させる
- ✓ スムーズに最初のアクションに移れるよう、“取っ掛かり”だけは明確に伝える。その際にはすべてのアクションを指示するのではなく、「アクションにつなげるための考え方」を教える（“時を告げる”ではなく、“時計のつくり方”を教える）



【調査内容に関するお問い合わせ】 株式会社ファーストキャリア 企画開発本部 瀬戸口航
TEL.03-3440-0013 FAX.03-3440-0014 E-mail w-setoguchi@firstcareer.co.jp

【リリースに関するお問い合わせ】 株式会社セルムグループ・ホールディングス 社長室 広報チーム 山田大祐
TEL.03-3440-0015 FAX.03-3440-0016 E-mail d-yamada@celm-group.co.jp



会社案内 / 代表ご紹介

[株式会社ファーストキャリア]

株式会社ファーストキャリアは、人材開発事業を展開するセルムグループ・ホールディングス(売上げ約 40 億円)のグループ企業です。「企業人として大きく羽ばたいていこうとする若者のキャリア構築の支援」に特化した企業として、2006 年 8 月に設立。「若手人材のプロフェッショナル化・ファーストキャリア(一番最初のキャリア)の構築」における、教育・研修サービスの提供、各種プログラムコンテンツの開発、若手人材のリサーチ活動などを通じて、「若者が変わると未来が変わる」社会を実現していきます

[概要]

- 社名: 株式会社ファーストキャリア
- 電話番号: 03-3440-0013
- 代表者: 代表取締役社長 若鍋孝司
- 設立: 2006 年 8 月 28 日
- 事業内容: ファーストキャリア構築期における人材の成長支援、プロフェッショナル化支援
- 資本金: 4,234 万円
- 本社所在地: 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-19 恵比寿ビジネスタワー7F
- URL: <http://www.firstcareer.co.jp>

[代表取締役社長 : 若鍋孝司]



2006 年、「企業における若手人材の早期戦力化、定着化、ファーストキャリア(一番最初のキャリア)の構築」に特化したプロフェッショナル企業、(株)ファーストキャリアを創業。「人の成長を偶発から必然に変える」の信念のもと、新人・若手社員の育成によりクライアント企業を成長させようと情熱を注ぎ込む若手事業家。セルムグループにおける新規事業開発の推進者

[略歴および職務内容]

- 1975 年 11 月 23 日生まれ(38 歳) 東京農業大学農学部醸造学科卒
- ニチレイ入社。主に人事部門にて、採用及び全社研修の企画、人事制度改革などを担当
- 2001 年 セルム入社。2002 年 セルム関西支社を立上げ。関西大手優良企業 10 数社の人材育成体系の企画支援、次世代経営幹部研修、海外現地法人マネージャー研修、全社キャリア研修体系構築、企業 DNA 浸透プロジェクト等をプロデュース
- 2006 年 ファーストキャリアを設立し、代表取締役社長に就任。現在の若手が育つ、若手を育てるための各種ノウハウ・ナレッジを開発・集約し、企業や組織における本質的な人材育成の実現を推進している
- また、若手の成長・育成に関わるコンサルタント・講師の育成、大手企業や団体への講演活動なども手がける
- 升励銘有限公司(中国・上海)董事兼副総経理を兼任、セルムグループにおける新規事業推進の責任者

[資格および著書]

- 「20 代でファーストキャリアを築ける人、築けない人」(ファーストプレス 2008 年 4 月)、「草食系男子×肉食系女子 どちらが育つか?」(ファーストプレス 2010 年 6 月)
- 日本キャリア開発協会認定キャリア開発アドバイザー(CDA) / 日本地ビール協会認定ビアジャッジ

【調査内容に関するお問い合わせ】 株式会社ファーストキャリア 企画開発本部 瀬戸口航
TEL.03-3440-0013 FAX.03-3440-0014 E-mail w-setoguchi@firstcareer.co.jp

【リリースに関するお問い合わせ】 株式会社セルムグループ・ホールディングス 社長室 広報チーム 山田大祐
TEL.03-3440-0015 FAX.03-3440-0016 E-mail d-yamada@celm-group.co.jp